

日時:2023年10月17日(火)18:30~20:00

会場:埼玉医科大学国際医療センター 教育研究棟 2F 大講堂よりハイブリッド開催。
(〒350-1298 住所:埼玉県日高市山根1397-1)URL: <http://tiny.cc/Eisai1017>**会場参加・WEB視聴共に、URL又は右記の二次元コードを読み取りいただき、
事前申し込みをお願い致します。**

*会場にて、ご参加いただける場合は、お弁当をご用意させていただきます。

(なお、国公立等の施設にご所属の先生方におかれましては、事前にご所属施設の規則等をご確認の上、ご対応いただきますようお願い申し上げます。)

【問い合わせ先】 エーザイ(株) 林 真弘 (TEL:080-9889-4132 Mail: m13-hayashi@hhc.eisai.co.jp)

(18:30~18:40)

開会の辞

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭 先生

「埼玉医科大学国際医療センターにおける
脳卒中・心臓病等総合相談支援センターモデル事業の紹介」

座長

埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内科 教授 須田 智 先生

講演1

(18:40~18:55)

「脳血管障害出血性病変の変遷 -脳卒中後てんかんのマネジメントも含めて-」

演者 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科 講師 柴田 碧人 先生

講演2

(18:55~19:10)

「埼玉県の急性期脳梗塞診療体制の現状」

演者 埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科 教授 神山 信也 先生

座長

丸木記念福祉メディカルセンター 病院長 棚橋 紀夫 先生

特別講演 (19:10~19:50)

「どうする t-PAと機械的血栓回収療法」

演者 日本医科大学大学院医学研究科 神経内科学分野 大学院教授
木村 和美 先生

(19:50~20:00)

閉会の辞

埼玉医科大学国際医療センター 副院長 脳卒中外科 教授 栗田 浩樹 先生

「包括的脳卒中センターに求められるもの」

▶本講演会は、ご参加登録をいただいた医療関係者の皆さまに限り、ご視聴いただくことが可能です。
▶本講演会で投影される情報(文字、写真、図、イラストなど)の無断での複製、転載、改変その他の二次利用はお控えください。